

社協だよりの発行内容が変更になりました。
5月・1月発行（町会回覧）
9月・3月発行（新聞折込）

No.203

2013
1月号

いちばら 社協だより

あったか
ハートで
まちづくり

発行：市原市社会福祉協議会

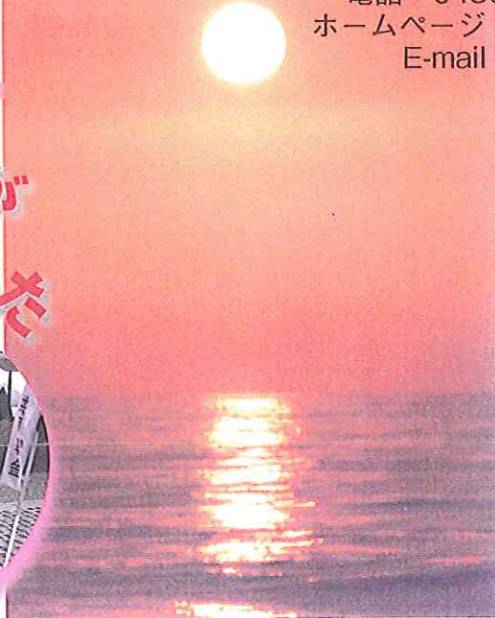
住所：〒290-0075 市原市南国分寺台4-1-4

電話：0436-24-0011 FAX：0436-22-3031

ホームページ：http://www.ichihara-shakyo.or.jp

E-mail：info@ichihara-shakyo.or.jp

よつばちゃんが
地域デビューしました



〈プロフィール〉
年齢：4つ（永遠に？）
誕生日：4月28日
好きな食べ物：
幸せがはじけるポップコーン

市原市社協のマスコットキャラクターの「よつばちゃん」が、みなさんと直接お会いできるようになりました。

「よつばちゃん」は、風にのってみんなに幸せを運ぶことを使命としています。満面の笑顔でみなさんと会うことを楽しみにしているので、イベントなどで見かけたら、大きな声で、「よつばちゃ〜ん」と声をかけて下さいね。



就任にあたって

市原市社会福祉協議会

会長 深谷みどり

市民の皆さまには輝かしい初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、私は、前・潤間支助会長の退任に伴い、平成二十四年十一月一日付けで会長に就任いたしました。

東日本大震災からおよそ二年が経とうとしておりますが、未だ多くの方が仮設住宅で新たな年を迎えている状況です。

本震災では、普段からの人と人のつながり、「地域の絆」の大切さを思い知らせてくれました。

少子・高齢化が進み、人間関係が希薄・孤立化する中、市原市では、地域の住民がそれぞれの力を持ち寄り、住民同士のつながりで困りごとを解決することにより、お互いが「ここに住んで良かった」と思えるまちづくりを目指すための計画を策定し、本会がその推進役として小域福祉ネットワークの設置を進めています。

私も長年、民生委員をしながら、仲間と一緒に活動をしている地域の一人です。私の住む地区ではこのネットワークが設置され二十五年が経過し、様々な取り組みがなされていますが、ここに至るまでには、長い年月がかかりました。

時には仲間とぶつかったり、笑いあったり、いろいろなことが思い出されますが、皆地域を良くしたいという思いは一つで、一生懸命でした。

縁あって市原市に住み、ここで一生を過ごすなら、自分にできることを少しでもやらせていただき、前向きに生きていきたいと思っております。

今回、拜命した会長という大役は、多くの方々のご助言、ご協力をいただかなくては務まるものではありません。支え合い、助け合いのあるまちづくりの実現に向け、役員一丸となつて一層努力して参る所存でございますので、これまで以上に皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、皆さまのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

代表者交代と新年のご挨拶といたします。

**小域福祉
ネットワーク
紹介**

“子供は地域の宝”

～五所小学校区小域福祉ネットワーク～

五所小学校区小域福祉ネットワークは、町会長を中心に民生委員、防犯環境パトロール等各種団体の参加を得て、平成24年7月1日に設立しました。

近年、子どもを狙った事件や不審者情報が後を絶ちません。子どもたちの安心安全のためには、学校・家庭・地域ぐるみで子どもたちを守っていく必要があります。そこで、当ネットワークでは、ボランティアを募りスクールガード部会を発足し、現在7名で毎日通学路に立ち、登下校中の子どもたちを見守っています。特に心配な子どもには、自宅近くまで迎えに行き、下校時は帰宅を見届けることもあります。

これからも関係機関等と連携・協力しながら、『子供は地域の宝』を合言葉に、地域ぐるみで子どもの安全を守る体制づくりを進めていきたいと考えています。
会長 中村 亘



推進指導員の声

スクールガードを始めて早半年になります。初めは戸惑うこともありましたが、次第に明るく元気な挨拶を交わすことが増え、大変嬉しい限りです。毎日、児童の皆さんが安心安全な登下校ができることを願い、会員一同一生懸命頑張っています。(吉田 正敏)

**福祉功労者
表彰**

多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方が表彰されました。永年のご苦勞に心から敬意を表するとともに感謝を申し上げます。なお、本市関係者の受賞者は次のとおりです。(順不同、敬省略)

【千葉県社会福祉大会】

***千葉県知事感謝状**

《家庭相談員功労者》

安森美智江

***千葉県社会福祉協議会長表彰**

《民生委員・児童委員功労者》

菅野 澄

《社会福祉施設・団体関係役職功労者》

鈴木恵子／黒須正明／瀧上妙子／鈴木暢一

「サンハートまつり」開催

今年も恒例のサンハートまつりが開催されます。内容は、餅つき大会、サンハート利用サークルによる活動披露や作品展示、そして、サンハートの子どもボランティアクラブによるパネルシアターなど楽しいイベントが盛りだくさんです。当日の餅つき大会は、朝10時より引換券を配りますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

開催日
平成25年1月27日(日)

時間
午前10時～15時30分
(雨天決行)



市原市民活動センターへ、タイヤプランター用塗料の寄附を下された(株)上田塗装工業の上田専務よりお話をうかがいました。

皆さん、知っていましたか？
高架橋の下の道路脇壁面に描かれた様々な楽しい絵の数々は、市原市塗装協同組合(30名)の方々が、各学校の生徒たちと共に協力して出来上がった作品だということ！

道路占有許可申請の手続きや足場作り、下地塗り等々。塗料もメーカーより寄附をいただいて、毎年1か所ずつ3～4日位のボランティア活動をして下さっていたことを！

昨年と今年は、ちはら台のバス停横にアートな作品が出来上がりました。最初は落書きを防止にもつなげるのではと始めたことだが、この10数年その効果もあり、また地域の人も作品を守ろうという意識が働いて落書きが一切ないという。

5年前からは、保育所の遊具を塗りなおすボランティアも年1回続けているのだそうです。

あったかハートをありがとう！

あったかハート



ありがとう

(敬称略)

- *匿名 雑巾 20枚
- *うぐいす卓球同好会 会長 中澤 保 卓球ラケット 6本
- *若宮団地卓球サークル 5,000円
- *千葉よみうりカントリークラス 53,595円
- *マルハン市原店 フリーマーケット楽市楽座 4,977円
- *市原南ライオンズクラス 50,000円
- *明治安田生命労働組合千葉支部 雑巾200枚
- *白金町ふれあいまつり 4,960円

編集ボランティア(いちょうの会)

- 川上 英子 寺尾 泰文
- 向井 節 耕納 美保
- 石橋みな子